

アトピー性皮膚炎がなかなか治りません 重症者を対象とした新薬が保険適用に

中野皮膚科クリニック
http://www.nakano-derma.com/

かゆみが続き、かくことで皮膚が苔癬化しやすい



かゆみのある湿疹を繰り返すアトピー性皮膚炎。重症化すると、肌の表面がこつこつと盛り上がり、見た目が気になることも。今年4月から保険適用された新しい治療法について、日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、中野皮膚科クリニック院長の松尾光馬先生に聞きました。

「どんな症状ですか？」
「アトピー性皮膚炎はかゆみを伴い、乾燥、バリア機能の低下、皮膚へりア機能の低下、皮膚への刺激やアレルギー反応によって起こります。遺伝的素因や環境因子が大きく関与しています。一度治まってもぶり返し慢性的化するのが特徴です」

「治療法は？」
「症状があっても日常生活に支障がない状態を目指して治療します。従来の主な治療は、ステロイドなどの抗炎症性外用薬や免疫抑制剤で炎症を抑える、抗アレルギー製剤などでかゆみを抑え

「2週間に1度、おなかや腕などに皮下注射します。初回は2mlを3本、それ以降は1本になります。対象となるのは既存の治療で改善しない中程度から重症の人で、15歳以上に限定されています。」

重症化したアトピー性皮膚炎に悩んでいる人は、皮膚科の医師に相談を」

「治療法は？」
「症状があっても日常生活に支障がない状態を目指して治療します。従来の主な治療は、ステロイドなどの抗炎症性外用薬や免疫抑制剤で炎症を抑える、抗アレルギー製剤などでかゆみを抑え

中野皮膚科クリニック (マルニビル5階)



問い合わせ
中野皮膚科クリニック
中野区中野2-30-3、マルニビル5階。中野駅南口徒歩2分
☎03-5342-0722

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30 ~ 13:00	○	○	○	○	○	12:00 まで受付
15:00 ~ 18:30	○	○	○	○	○	—

休診日:日曜、祝日

院長:松尾光馬 日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、医学博士。東京慈恵会医科大学医学部卒業、同大附属病院皮膚科非常勤講師

2018年8月4日付 「リビング東京副都心」に掲載されました